

ミンククジラ

ミンククジラ（学名：Balaenoptera acutorostrata）は、シロナガスクジラと同様、ヒゲクジラ的一种です。このクジラは、概して、オキアミ、小さなイカ、および魚を食べます。ミンククジラは、ケラチンでできた剛毛のような鯨ひげで餌を濾して食べます。ミンククジラの和名はヒゲクジラです。

陸から海へ

ミンククジラはクジラ目の動物です（クジラ目には、クジラ、イルカ、ネズミイルカが含まれます）。これらは、数百万年以上前に陸から海に移った海洋哺乳類です。ミンククジラは、この進化の生きた例です。ミンククジラの背中の脊椎近くに残っている小さな骨は、数百万年の進化の後に残っている脚の部分のすべてです。

ミンククジラは、毎年秋に、釧路近海に移動してきます。商業捕鯨が 2019 年に再開されてから、厳格な上限のもと、釧路沖で少数のミンククジラが捕獲されています。